

おれんじ通信

12

知って支える認知症



寄り添い、支える⑥ 訪問看護

認知症の方の多くは、他の病気をあわせもっており、定期的な受診が必要になります。

訪問看護は、受診しているかかりつけの医師の指示を受けて自宅に伺い、身体の状態の観察や薬の管理を行い、本人の状態にあわせたケアを行います。本人や家族が、自宅で安心した生活を送ることができ、身体の状態が変化したときのことについて相談できるのが訪問看護です。まずは、気軽にお問合せください。

【利用者の声】

薬を服用できず、体調を崩すことが多くなり、かかりつけの医師からの意見で訪問看護を利用しました。訪問ごとに薬や身体についての話をしてもらうことで、薬が服用できるようになったり、服用できていない薬についてもいろいろと整理してもらったりしました。



今回は「寄り添い、支える⑥」です。なお、おれんじ通信への意見をお寄せください。

☎地域包括ケア推進課 06 (4309) 3013、FAX06 (4309) 3848